

国際研究交流の推進に要する経費

【63(72)百万円】

対策のポイント

国際農業研究機関と協力した国際農業研究に携わる我が国若手研究者の育成や、戦略的・重点的に行うべき国際農業研究課題を明らかにする基盤的調査等を実施する他、我が国研究者によるアフリカ農業研究者の能力構築を実施することにより、国際研究交流の推進を図ります。

(国際研究交流がもたらす成果)

- ・ 日本人の若手研究者を海外に派遣して将来の国際研究を担う人材を育成する他、海外で活躍する日本人研究者が若手アフリカ人研究者を育成することにより日本人の行う研究が現地に効率的に波及します。
- ・ 国際研究交流ネットワークの構築により、食と農の安全に関する問題について研究情報の共有が図られ今後の対策に活かされます。

政策目標

国際農業研究をイニシアティブを持って推進する我が国研究者を育成
効率的・効果的な国際農業共同研究の推進に貢献
食と農の安全を脅かす問題ごとに解決を目指す研究交流ネットワークを構築
我が国研究者の行う研究成果がアフリカに効率的に波及

< 内容 >

1. 国際共同研究人材育成推進事業

国際的な視野を持った人材の育成を行うため、我が国の35歳以下の若手研究者に対し、公募により国際農業研究機関等における研究機会を提供します。

2. 戦略的国際農業研究基盤調査事業

国家的・社会的に重要な課題について、基盤的・俯瞰的な調査を実施し、我が国が戦略的・重点的に行うべき国際農業研究課題を明らかにします。

3. 食と農の安全確保のための多国間研究交流ネットワーク事業

国境を越えて発生している食と農の安全を脅かす問題について国際的な研究開発を推進するため、国際共同研究や多国間のワークショップを実施します。

4 . アフリカ農業研究者能力構築事業

アフリカに関連した国際農業研究機関等において共同研究を行っている我が国の研究者の下にアフリカの若手研究者を招へいし、研究成果・技術の伝達とアフリカの研究者の能力構築を一体的に実施するためのオン・ザ・ジョブ・トレーニングを公募により実施します。

[担当課：農林水産技術会議事務局国際研究課（03 - 3502 - 7466）]